

電制機関紙

とらい

平成30年 年始号

発行所
株式会社 電制
広報室〒067-0051
江別市工業町8番地の13
TEL(011)380-2101
FAX(011)380-2103
http://www.dencom.co.jp

DENCOM

DENSEI COMMUNICATION Inc.

年頭のご挨拶

代表取締役 田上 寛



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。当社も多くの皆様に支えられ新たな年を穏やかに迎えることが出来ました。心より感謝し、お礼申し上げます。

昨年は国内外で様々な出来事がありました。

国外では、北朝鮮によるミサイル発射の軍事挑発や米国大統領との過激な応酬などもあり、一触即発の緊張が今も続いていることが気掛かりです。

国内では、信頼の象徴“made in Japan”が大きく揺らぐショッキングな出来事がありました。日本を代表する大手鉄鋼メーカーによるデータ改ざん問題、更には大手自動車メーカーによる完成車の無資格者検査問題、これらの事実を知り日本人として残念な思いをしたのは私だけではないはずです。日本人の真面目さや最高の製品を作ることへの拘りや誇りはどこに行ったのでしょうか。日本人皆が初心に戻り、本気で信頼回復に努めなければなりません。

一方でホットなニュースもありました。最年少プロ棋士藤井聡太四段のプロデビュー戦から始まった29連勝の快進撃は日本中を熱くし、子供たちの将棋ブームまで引き起こしました。昨年の「とらい」新年号ではAIが囲碁大会において世界最高峰の名人を打ち破ったことを快挙として書かせていただきましたが、人を惹き付け感動させるという点では、やはりコンピューター技術の進化よりも、努力した人間が真剣に戦

う姿の方が遥かに上回るということを改めて感じます。

当社にも嬉しい出来事がありました。室蘭工業大学との共同研究から始まり、試作機での臨床試験を重ねるなど時間をかけて完成させた高照度光照射方式のウェアラブル型体内時計調節器「ルーチェグラス」が、昨年10月に北海道新技術・新製品開発賞のものづくり部門開発奨励賞を受賞いたしました。一昨年秋に販売を開始し、既に全国の医療機関での導入も始まっておりますが、製品の有効性や医療分野への取り組みを評価され、価値ある賞を頂けたことは、光学系の研究を推し進め開発を成し遂げたメンバーの励みとなり今後の開発にも弾みがつきそうです。

さて、今年の電制は「ものづくり企業としての人への優しさ」という視点で、ものづくりを考え活動する一年とします。「人への優しさ」というと、人の行為としての優しさを考えるのが一般的ですが、社員の皆

さんに考えていただくのは「製品が人に与える優しさ」です。

ものづくり企業における製品作りの基本が「購入者の要求事項の満足と品質」とするならば、人に感動を与えるものづくり企業の電制としては、その基本に加え「製品が人に与える優しさ」を考えることが重要です。つまり「使う人への配慮が行き届いた製品にするには何が必要か」の答えを出しなさいということであり、使う人の身になって使う姿や情景を思い描けば、その答えも見えてくると思います。そして、それを製品に反映したときに初めて、「製品が人に与える優しさ」が形になるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、企業も人も、信頼を裏切らない行動と気配りが大切ということを胸に電制社員一同、2018年も頑張っていきたいと思えます。本年が皆様にとりまして昨年以上に幸多き年となりますことを御祈念申し上げます、私からの新年の御挨拶といたします。

USBリンク フォルダ同期装置 完成

一昨年の「とらい」夏季号にて開発中と紹介いたしました「USBリンク フォルダ同期装置」が完成しました。

本装置は、TCP/IP ネットワークを経由せずに PC 間でフォルダ内の

ファイルを同期できるものです。

TCP/IP ネットワークを経由しないため、セキュリティホールを突いた悪意ある攻撃から大切なデータを守れます。

OS が Windows の場合は、主に



【システムの構成】

TCP/IP ネットワーク下でのファイル共有となり、「SMB (Server Message Block)」や「CIFS (Common Internet File System)」等のプロトコルが用いられますが、設定によっては双方向のファイルアクセスが可能となり、ファイルの覗き見・改ざんが可能となってしまいます。

本装置の優れた特長を3つ紹介します。

- ① TCP/IP ネットワークを経由しないため、セキュリティホールを突いた攻撃からデータを守れます。
- ② 独自開発した装置かつ専用アプリケーションによる独自制御のため、接続している PC 間でファイルの覗き見・改ざんは不可能です。
- ③ 一般的なファイアウォール等のセキュリティ装置と比較して廉価に導入できます。またセキュリティ対策ツールが不要のため、バージョンアップのためのランニングコストはかかりません。

現在、北海道電力株式会社様の全支店、全営業所において御活用いただいております。

最後になりましたが、開発に多大な御協力をいただきました北海道電力株式会社様に深謝申し上げます。

ほくでん苦小牧リサイクルセンター向け漏油検出装置を納入

この度、北海道電力株式会社様に建設された、ほくでん苦小牧リサイクルセンターに漏油検出装置と監視警報装置を納入いたしました。

同センターは微量 PCB を含む油を使用した機器を洗浄処理する施設です。その洗浄処理には絶縁油が使われることから、施設内での万が一の漏油対応に備えて、漏油検出装置を設置させていただきました。これは



【漏油検出装置】

当社が独自で開発した非接触の漏油検出装置であり、青紫色のレーザー光線を絶縁油に照射し、発する蛍光を高感度光センサーで検知するものです。本漏油検出装置は非接触で油を検知できることから、様々な環境にあわせて簡単に設置することが可能です。

また、監視警報装置は、A系、B系の2つの微量 PCB 洗浄装置からの情報を集約して監視するシステムで

あり、監視中の設備に状態の変化が発生した際に、あらかじめ設定している担当者へメールを送信する自動通報機能を備えているものです。

今後もお客様のニーズに合ったシステムを御提供できるように努力してまいります。



【監視警報装置】

ルーチェグラスが開発奨励賞を受賞



【表彰式の様子】

昨年10月に当社製品「ルーチェグラス」が「平成29年度 北海道新技術・新製品開発賞」において開発奨励賞を受賞いたしました。本製品は、これまで国内製品にはなかったウェアラブル型の体内時計調節器の新規性・獨創性が評価されて、表彰となりました。

新型ユアトーン販売開始！

喉頭がんや ALS などの病気や気管切開で発声が困難な方のための発声補助器具、電気式人工喉頭ユアトーンの最新モデルを昨年10月17日に発売いたしました。

ユアトーンは、押しボタン式スイッチで簡単に発声可能な「標準型 S-1 モデル」とスライド式スイッチの操作で声に抑揚がつけられる「高機能型 G-1 モデル」の2機種があります。どちらも器具の先端部分を喉に当てて操作することで、器具から発生した模擬声帯音が口内に伝わり、口と舌を動かすことで

発声できます。

今回、ユーザーからの「文字やスイッチが小さくて操作しにくい」「電源の入切操作で会話に乗り遅れる」といった操作面・コミュニケーション面での不便さに対する御意見を多数いただき開発を行いました。

本器具の特長は以下の4つです。

- ① 省電力モードを搭載し、無駄な電池の消費を防止
- ② 大きなダイヤルで利き手に関係なく音量を簡単に操作可能
- ③ 大きくて見やすい文字表示
- ④ 主電源などのスイッチ類を裏蓋の中に

収納し、握りやすい形状を実現

その他、音質面でも改良を加え、従来品よりも自然な声になりました。

今後もユーザーの御要望に沿えるよう、より一層研究・開発に努めてまいります。



【使用イメージ】

北斗変換所 新設工事 交流運開を終えて

北海道電力株式会社にて新設工事が進められている北斗変換所において、昨年2月より交流設備の試験を開始し、11月に運用が始まりました。

北海道・本州間は電源開発株式会社様の所有設備である「北海道・本州間連系設備」により、最大60万kWの電力融通が可能ですが、新たに北海道電力株式会社にて30万kWの連系設備の増強を行っております。

北斗変換所は、北海道の電力供給に大きく寄与する重要な役割を担っており、作業時は回線誤認がないよう声を掛け合い、疑問に感じたことがあれば先には進まず再度確認し合いながら行いました。

関係各社様には、御指導を賜り、無事に業務を終えられたことを感謝いたします。

現在、直流関係設備工事が本格的に始まっておりますが、無事故・無災害で終わられるよう努めてまいります。

電力技術課 猪部 駿



【試験の様子】

展示会に出展
国際福祉機器展・日本言語聴覚学会・第31回ビジネスEXPOなど



【第31回ビジネスEXPOの様子】

昨年は7つの学会や展示会に出展し、「ユアトーン最新モデル」、「ルーチェグラス」、「保守支援装置」、「動体検出技術」などの製品や技術の紹介を行いました。どの展示も、来場者に体験していただきながら製品や技術の紹介をし、当社を知っていただく良い機会となりました。

編集後記

ここ数年、年始号では一部の記事の背景に色をつけています。背景に色があると、メリハリがでて読み易くなりますね。
(中川)